

## 安心・活力・発展プラン2005の主な実績(安心分野)

### 資料2

政策	施策	主な実績
1 子育ての喜びを実感できる社会づくりの推進～子育て満足度日本の実現～	(1)次代を担う子どもを社会全体で支える環境の整備	・合計特殊出生率全国上位(H25:12位) ・3歳未満児の保育料の減免事業の創設(H16～)
	(2)きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援	・いつでも子育てほっとラインの開設(H22～) ・こども・女性相談支援センターの再編と新施設の整備(H22)
	(3)安心して子どもを生み育てられる保健・医療の充実	・小・中学生の入院医療費助成開始(H22～) ・県立病院総合周産期母子医療センターの開設(H17)
2 高齢者の元気づくりと新たな支え合いづくり	(1)高齢者の生きがいづくりの推進	・高齢者の知恵と経験を生かす「ふるさとの達人」の登録(H19～)
	(2)高齢者が安心して暮らせる地域づくり	・地域包括ケアシステムの推進(H24～) ・認知症疾患医療センターの設置(H21～)
3 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進	(1)障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進	・こころとからだの相談支援センター開設(H22) ・点字図書館の改築・民営化(H24)
	(2)障がい者の就労促進	・障がい者雇用率全国トップクラス(H25:5位) ・農作業等の共同受注体制整備(H25～)
4 医療の充実と健康づくりの推進	(1)安心して質の高い医療サービスの充実	・おおいた医学生修学サポート事業(H19～)等、医師確保対策の充実 ・大分県ドクターヘリの導入(H24) ・県立病院総合周産期母子医療センターの開設(H17:再掲) ・県立病院救命救急センターの開設(H20)
	(2)みんなで進める健康づくりの推進	・喫煙者のうち分煙実行者の割合の改善(H12:43.0%→H23:71.2%) ・80歳で20本以上の自分の歯を有する者の割合の改善(H12:11.4%→H23:34.3%)
5 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作戦の推進～	(1)豊かな自然との共生と快適な地域環境の創造	・「生物多様性おおいた県戦略」の策定(H22) ・農地・水・保全管理支払制度(H19～)により、農業の多面的機能を増進 ・温泉モニタリング調査の実施(H17:4地点→H25:13地点) ・日本ジオパーク(豊後大野市、姫島村)の認定
	(2)循環を基調とする地域社会の構築	・県民1人あたりのごみ排出量の減少(H15:1,116g/年→H24:947g/年) ・生活排水処理率の向上(H16:58.6%→H24:70%)
	(3)地球環境問題への取り組みの推進	・「ストップ地球温暖化大分県ノーマイカーデー」の実施 ・森林再生機構による再生林の促進(H18～) ・大分県森林づくりボランティア支援センターによる森林ボランティア活動の活性化(H18～)
	(4)すべての主体が参加する美しく快適な県づくり	・「ごみゼロおおいた作戦」の実施(行動参加者数 H16:117,419人→H25:346,833人) ・レジ袋無料配布の中止(削減枚数 H21:7,855万枚/年→H25:8,619万枚/年)

政策	施策	主な実績
6 安全・安心な暮らしの確立	(1) 犯罪に強い地域社会の形成	・刑法犯認知件数の10年連続減少(H25:6,290件)
	(2) 安全で快適な交通社会の実現	・交通事故発生件数、負傷者数の9年連続減少(H25:5,767件、7,498人) ・交通事故死者数の減少(H16:84人→H25:60人) ※H24:40人(過去最少) ・通学路合同点検の実施(H24～)
	(3) 食の安全・安心の確保	・「第3次大分県食品安全行動計画」の策定(H24) ・GAP(農業生産工程管理)の普及拡大(JGAP:H21～認証数156) ・大分乾しいたけトレーサビリティシステム協議会の設立(H17) ・乾しいたけの有機JAS認証(H26～)
	(4) 消費生活の安心や生活衛生の向上	・消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)の機能強化
	(5) 食育を通じた人づくり・地域づくりの推進	・食育推進会議の設置(H19) ・「おおいた食育人材バンク」への登録 (登録者数 H20:13団体・30人→H25:24団体・50人) ・「地産地消の日」キャンペーン実施による県民総参加の地産地消運動の定着(H18～)
7 人権を尊重し共に支える社会づくりの推進	(1) 人権を尊重する社会づくりの推進	・「大分県人権尊重社会づくり推進条例」の制定(H21) ・「大分県人権尊重施策基本方針」の策定(H22)
	(2) 男女共同参画社会の実現	・「第3次おおいた男女共同参画プラン」の策定(H23) ・「第3次大分県DV対策基本計画」の策定(H23)
8 地域の底力の向上～助け合い、支え合いによる豊かな地域生活の実現～	(1) 地域で共に支え合うまちづくり	・あったか・はーと駐車場利用証制度の実施(H23～) ・県営住宅バリアフリー化の促進(バリアフリー化率H16:11.2%→H25:20%)
	(2) 小規模集落の維持・活性化	・小規模集落対策本部の設置(H20～) ・集落の存続や活性化につながるモデル的な取組を支援する里のくらし支援事業(H20～) ・買物弱者支援事業(H24～) ・アクセスを改善した集落数(H22:20集落→H25:63集落)
9 危機管理の強化	(1) 災害に強い県土づくりの推進	・大分県地域防災計画の見直し(H23～25) ・大分県地震・津波対策アクションプランの策定(H25) ・防災活動リーダー(防災士)養成(認定者数全国2位)(H25) ・災害派遣医療チーム(DMAT)の発足(H19) ・工業用水道事故発生時に対応できる給水ネットワーク再構築事業(H23～) ・稲葉ダムの完成(H3～H22) ・河川監視カメラ映像配信(H22～H25)
	(2) 感染症・伝染病対策の確立	・肝炎患者医療費助成及び肝炎ウィルス無料検査の実施(H20～) ・抗インフルエンザ薬の備蓄(H18～) ・大分県口蹄疫防疫ガイドラインの策定(H22) ・大分県高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ防疫ガイドラインの策定(H23)